

在日本関東済州道民協会ニュース

[在日本関東済州道民協会：東京都文京区湯島 3-19-5 TEL 03 (3832) 4411 発行人：高隆博 編集人：李始禹]

2015年家族同伴新年会・成人式開催

毎年恒例の家族同伴新年会・成人式が1月24日(土)に上野精養軒で開催され、ご来賓を含め450名余りの参加があり、盛大に開催されました。

済州特別自治道からは元 喜龍道知事ご夫妻、具 誠祉道議会議長ご夫妻、李 碩文教育監、許 香珍済州大学総長ご夫妻をはじめ、済州の各関連機関より41名の参加がありました。また国内からは、民団中央本部 呉 公太団長ご夫妻、韓 在銀監察委員長、東京本部 金 秀吉団長をはじめ、各支部団長、各地域の道民会長他、各関連団体長並びに多くの関係者が参加されました。



(副会長 李 相訓)

式典は高 隆博会長の新年挨拶に続き、元 喜龍知事よりご祝辞を賜り、呉 公太団長をはじめ、多くのご来賓よりご祝辞を頂きました。そして、道知事より金 用實相談役、李 庸俊理事に感謝牌が贈られました。また、道知事夫人・議長夫人・総長夫人・商工会長夫人と当協会の婦人会との間でプレゼントの交換が行われました。成人式においては、安 太聖君・邊 志永君・李 侑利嬢・高 梨世子嬢・梁 成秀君・朴 民杰君・玄 宗錫君の7名の新成人に対し、当協会並びに済州道各機関より数多くの記念品贈呈がありました。また新成人を代表して、高梨世子嬢が答辞を述べました。



2部の懇親会は、李 大浩常任顧問の乾杯で始まりました。歓談後は、浅井まりさん率いるカルテットと、K-POPの4Cクルーのダンスが披露されました。今年は恒例のビンゴゲームの代わりに、中学生までの子供用抽選会を行いました。その後大抽選会を楽しみ閉会となりました。来年も1月23日(土)に上野精養軒にて行いますので、どうぞお楽しみにして下さい。



《役員一同新年挨拶》



《高隆博会長挨拶》



《答辞を述べている高梨世子嬢》



《元知事と受賞者》



《記念品を贈呈している(左から)元知事、李碩文教育監、玄乙生西帰浦市長》



《済州商工会議所 玄丞倬会長、ラマダブラザ済州ホテル 朴星壽代表》《乾杯している元知事、具誠祉議長》



金和男顧問

2014年度済州特別自治道文化賞受賞

2014 年第 53 回済州特別自治道文化賞授賞式が去る 12 月 18 日午前 10 時より、済州文芸会館大劇場にて開催され、国外在外道民部門において当協会の金和男顧問が文化賞を受賞されました。

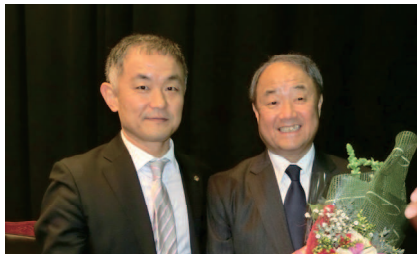
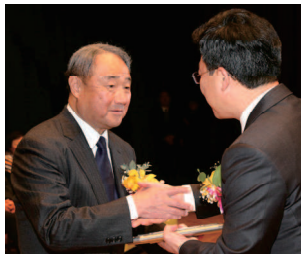
1962 年から始まったこの賞は済州文化芸術の振興と地域社会発展に尽くした功績が顕著な個人または団体に済州特別自治道民の名で表彰するもので、社会の変化に合わせ受賞部門も拡大・



細分化され、2000 年からは在外同胞にもその対象が拡げられました。

当協会の 20 代会長として先頭に立ち、深い愛郷心で故郷のために尽くすことで、後輩たちの道標として模範になったこと、また済州女子学園の理事長として女性の地位向上と済州の教育発展に寄与し、さらには在日世界韓人商工人連合会会長として在日済州人社会の発展に貢献したことなどが受賞の理由でした。式場には私高隆博のほか学園の理事、学校長、また学生代表など関係者多数が祝福のため花束を持って駆けつけ、前日の夕方は関係者主催のグランドホテルでの盛大な晩餐会で、金顧問をお祝いすることができました。

－ 会長 高 隆 博 －



金光一相談役済州商工人大賞受賞

済州商工会議所が主催する「第 4 回グローバル済州商工人大会」が「より大きな済州のための挑戦と準備」をスローガンに掲げ 10 月 29 日から 3 日間に亘り済州市ロッテシティホテル済州で開催され済州出身の国内外商工人など総勢 600 余名が参加しました。同大会は、商工人と道民たちがひとつになれる済州を代表する国際イベントであり、グローバルな済州商工人の経済ネットワークの形成や、済州製品の競争力強化のためのグローバルマーケットビジネスの機会を提供する場として活用されました。30 日、閉会式にて同会創立 79 周年を記念し、済州地域の商工業の発展と社会福祉の促進に寄与した企業や商工人に贈られる「第 22 回済州商工人大賞海外部門」で当協会金 光一相談役（東京韓国商工会議所会長）が大賞に輝きました。「常に他社の模範となる勤勉誠実に会社と同胞社会の発展のために絶えず努力し、東京韓国商工会議所 第 11・12 代会長として、在日商工人たちの健全な経済活動を支援するなど、その役割を忠実に履行することにより、同胞社会で幅広い信任を得ている」とのことでの度選ばれました。



第28回夏季郷土学校

第2回在日済州人次世代韓国語講座及び歴史・文化体験事業開催

済州の文化・歴史を若い世代が学び、郷土愛を育むことを目的とした「第28回夏季郷土学校」が8月4日より済州特別自治道人材開発院にて、当協会からは参加学生2名のもと4泊5日の日程で開校された。初日は日程の説明、入校式や記念撮影などを行い、親交の時間に充てました。二日目は済州大学にて済州についての特別講義があり、在日済州人センター及び済州の地、人、海をテーマにした常設展示場がある博物館の見学、済州伝統料理作りを体験し、三日目は4・3平和公園の参拝、拒文岳探訪、涉池岬、アクアプラネット、城邑民俗村を観覧し、その後自由時間を過ごしました。四日目はオルレ7コースの松岳山を探訪し、観徳亭、民族自然史博物館などを観覧し晚餐会に参加しました。五日目は教育感想発表及びアンケートに記入し修了式の後、学生達に在外道民証の伝達があり解散しました。李大浩常任顧問、夫奉秋相談役と私高隆博が引率しました。また同日より「第2回在日済州人次世代韓国語講座及び歴史・文化体験事業」が済州観光大学にて9泊10日の日程で行われた。こちらは中高生を対象にしたもので韓国語・済州歴史の授業、歴史文化体験として在日済州人センター見学、世界ジオパークと世界自然遺産を探訪し、乗馬・伝統料理作り・陶器作りなどの体験の他、萬丈窟・城山日出峰・正房滝・柱状節理などの景勝地の観光をしました。私も実際にチャプチェ・トッポギ作りを見学しましたが、施設も広く設備も整っていて、また先生たちも大人数で指導していただき学生たちも真剣に取り組んでいました。食材の下拵えは参加人数分必要なため、担当の先生や大学生たちはとても苦労されたと思います。生活館に於いて滞在中の洗濯は男女別に人を手配し、前回評判の悪かったトイレや洗面などはきれいにリフォームされ、きめ細かく学生たちをフォローしていました。当協会からの参加は昨年と変わらず4名で、済州道からは来年も引き続き行うので周知徹底して参加を募って欲しいとのことです。



－ 会長 高 隆博 －

祖先の故郷、済州でルーツを探す時間

夏の済州道学習の10日間は長いようでとてもあっという間に過ぎてしまいました。私は以前一度だけ済州島に行ったことがあり、そのときはまだ幼く何の興味も持っていなかったのですが、今回は済州島の歴史、伝統文化、美しい自然などに触れることができ、とても充実した時間を過ごす事ができました。実際に大学の資料館を見たり済州島の人話を聞いて済州島の歴史を学んだり、公演を鑑賞して韓国の伝統文化を学び、海や山、公園に行って美しい自然に触れ、自分達で韓国料理を作り韓国の食文化に触れたり、乗馬を体験したりなど沢山の貴重な経験をする事ができ、私の祖父・祖母の故郷である済州島について深く知る事ができました。韓国語の授業では、私はまったく韓国語が話せなかったのですが、先生方がとても分かりやすく教えてくれ、もっと自分で韓国語を勉強してみようと思いました。また、関西の子達や現地の高校生達とも交流をして仲良くなる事ができ、언니 오빠がとても親切で、とても快適に楽しく過ごす事ができました。今回の学習で自分の祖父・祖母の故郷である済州島についてよく知る事ができ、もっと韓国に興味を持つことができ、改めて済州島は素晴らしい島である事を実感しました。

これからも、この学習で学んだことをいかし韓国人であるという自覚を忘れずに誇りを持って生きていきたいです。

— 参加学生 高 裕理 —



㉞ 参加学生と引率役員



済州島を訪問し、五日という短い間ですがいろいろな出来事がありました。民族博物館や平和記念公園をはじめとする施設で文化や歴史を学び、コムンオルムや松岳山では済州島の自然を感じることが出来ました。友人との交流はもちろんのことですが、職員の方々をはじめとする様々な方にもよくしていただいたので不自由なく過ごすことが出来たので、歴史や文化、自然だけでなく、人々とのふれあいという意味でもとても充実した日々を送ることが出来ました。こうした機会を頂いて訪問することはもちろん幸せですが、それとは別に個人でも何度も行きたいと思えるような素晴らしい場所でした。そのような場所で得られた経験を生かし、これから先の人生をもっと豊かなものにしたいと思います。

— 参加学生 宮本信吾 —



第13回在外道民会役員郷土学校・第53回耽羅文化祭参加

2014 年在外道民会役員郷土学校が 10 月 2 ～ 3 日、済州特別自治道人材開発院にて開かれ、当協会からは前日に呉賛益顧問、邊彰満副会長、康用根組織部長が現地入りし、私高隆博が当日合流しました。済州の主要道政の説明の後、入校式がありその式上、在外済州道民会総联合会へ呉賛益顧問より発展基金として壹千万ウォンが寄託されました。その後済州大学国際交流会館に移り、在外道民希望フォーラムと題し、故郷発展のため在外道民の役割・済州人の力量増大方案をテーマに金東栓在日済州人センター長が座長となり討論が行われました。

在外の子供達が地域の人との交流ができるホームステイなどの機会の充実や済州に来やすくなるような施策、在外道民証によるサービスの拡大などを通して若い世代に故郷への愛郷心を植え付ける必要性などが話し合われました。翌日は 4・3 平和公園参拝及び三多水工場の見学、西帰浦市の革新都市、大静邑の英語都市を訪問し日程を終了しました。

また KAL ホテルにて耽羅文化祭慶祝晩餐が 2 日 6 時よりあり、席上当協会から祝い金として百万ウォンを寄贈しました。その後 8 時より済州市塔洞広場にて第 53 回耽羅文化祭開幕式を参観しました。

これは済州固有の伝統民俗芸術祝祭、原形文化遺産祝祭、芸術文化交流祝祭として、その優秀性を広く知らしめることを基本方針としたもので、公式行事の最後には 530 発もの花火が打ち上げられ、それに華を添えました。

－ 会長 高 隆 博 －



株式会社 済 京

代表取締役 呉 賛 益

弊社は協会会員の、会員による、
会員の為の会社です。
共に歩んでまいります。

東京都文京区湯島 3-19-5
TEL03-5688-0684 FAX03-3835-7756

株式会社 美 浜

東京都知事免許(8)第 44307 号

代表取締役 呉 賛 益

〒110-0016

東京都台東区台東 3-16-5
ミハマビル 10F

TEL03 (3835) 7755
FAX03 (3835) 7756
<http://www.mihama.info>

隆 美 観 光 株式会社

株式会社 ベ ッ ク

株式会社 リ ン ク ス

(東京都知事 (2) 第 88965 号)

代表取締役 高 隆 博

〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-8-15
TEL03(3200)8501 FAX03(3200)8510

親睦旅行会を第95回韓国国体・済州大会 に併せて開催

2014年度の親睦旅行会が、10月27日～29日の2泊3日で、第95回韓国国体・済州大会開催に併せて郷土済州道で開催され、顧問・相談役・役員・理事・会員・婦人会役員など、総勢41名が参加しました。

初日は空港到着後、昼食に済州ならではの豚肉を食べた後、島東部に位置するエコランドに行き、漢拏山ふもとに広がる神秘の森・コッチャウルを機関車に乗って観覧しました。

その夜には、ラマダプラザ済州ホテルにて開かれた、在日本大韓体育会中央本部主催の「在日選手団結団式」に参加しました。二日目は、朝食にアワビのお粥を食べた後、牛島を観覧しました。牛島峰から見渡す景色や、珊瑚が砕かれてできた白い砂浜が広がる西浜白砂は、いつまでも見ていたくなる絶景でした。そこでは、お昼に島特有の海鮮チゲ鍋とサザエつぼ焼きを食べ、お腹も満足させてから一度ホテルに戻りました。夕方5時から、済州総合競技場にて開かれた「第95回韓国国体・済州大会」開会式に、参加者全員41名が参観しました。当協会の高隆博会長、金成日副会長は副団長を務めました。引き続き、当協会主催の食事会が「刺身屋 チョンヘヤ」にて開かれ、参加者41名、招待客として、国際通商局 金珍錫局長、済州大学 李昌益学長、在日済州人センター 金東全センター長、他多数の方が参席され、民団新宿支部役員8名も含め総勢58名が参加しました。開会式の余韻にひたりながら、各々が多くの方と交流し楽しい宴席になったと思います。席上では、呉賛益顧問より済州大学に発展基金として1億ウォンの寄付がありました。また、祝儀として民団神奈川県本部 金利中団長より50万ウォンを頂きました。

最終日は、2日間宿泊したラマダプラザ済州ホテルで朝食後、自由行動のため、観光組やゴルフ組等、各々が楽しみ、日本へ戻りました。

今回の親睦旅行は、郷土である済州道を観光できただけでなく12年ぶりに故郷で開催となった国体・開会式も参観でき、非常に思い出に残る楽しい旅行でした。次回は国内旅行になると思いますが、是非、多くの皆様の御参加をお待ちしております。

一 副会長 李 相訓 一



有限会社 中山ビニール工業

代表取締役 金 秀 吉
(在日本大韓民国民団東京本部団長)

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里1-22-1
TEL 03-3891-8551 (代)・03-3806-0600
FAX 03-3891-8555

金 栄 商 事 株式会社

代表取締役 金 成 日
(在日本大韓民国民団東京本部 副議長)

〒110-0005 東京都台東区上野2-12-9
TEL 03 (3837) 0001

あなたの明日を応援します。



あすか信用組合

理事長 金 哲 也

〒160-0021

東京都新宿区歌舞伎町2-32-9

TEL 03-3208-5101



第4回済州グローバル商工人大会



「第4回グローバル済州商工人大会」が10月29日から31日までロッセシティホテル済州にて済州商工会議所主催で開催されました。今商工人大会の特徴として「①済州経済発展のための国内外ビジネスネットワークのハブの役割 ②商工人中心の済州道民たちのネットワーキング行事で対象及び規模拡大 ③済州産業技術の展示、広報を通じた地域業態の競争力を高める」とすると位置付けました。

大会に先立ち、9月26日に済州商工会議所 玄 丞倬会長他4名が当協会に来訪され、「第4回グローバル済州商工人大会」への参加要請を戴きました。

大会には当協会より 李 時香・呉 賛益・高 尚弘顧問をはじめ 李 大浩常任顧問、邊 彰満・朴 時男・高 哲明・金 成日・李 相訓各副会長、宋 暎民財務部長、李 京旻、洪 承玉、金 良美、洪 英寿、朴 世正、宋 恵子氏の総勢16名が参加し、玄会長をはじめ多くの済州道政財界の方々と交流をしてきました。

— 副会長 高 哲明 —

ホテル サン・ロイヤルグループ

サン・ロイヤル 小 山

取締役社長 李 相 訓

本社 〒101-0025 東京都千代田区神田
佐久間町 3-29 2 階
TEL 03-3851-7017 FAX 03-3851-5894

Fuur'z

株式会社 フーズ
(旧 株式会社 ゲッツ・インターナショナル)
代表取締役社長

金 元伸(宮上 元伸)

〒102-0083
東京都千代田区麹町 3-5-17 晴花ビル 3 階
TEL 03(3261)9951 FAX 03(3261)1216

融資(法人・個人)、住宅ローン
円預金、外貨預金、海外送金



SBJ銀行
SHINHAN BANK JAPAN

上野支店 支店長 金 東沃

〒110-0015 東京都台東区上野 1-14-4
野村不動産上野ビル 8 階
TEL : (03) 5812-0505



婦人会だより



会員の皆様、あけましておめでとうございます。
初春を迎え、皆様におかれましてはご健勝のこととご拝察いたします。

年頭にあたり新年のご挨拶を申し上げます。皆様のご協力のおかげで、「第18回定期総会・送年会」も無事に終わることができました事を会員の皆様に心より感謝申し上げます。昨年は本国で旅客船沈没事故のため、若い方々をはじめ多くの命が失われました。私はいまだに胸が引き裂かれる思いです。このような悲惨な事故が二度と起こらないことをひとりのオモイとして願っております。昨年は皆様のご支援ご尽力をいただき、5月19日から21日まで国宝松本城と軽井沢への旅行を無事に決行することができました。10月にはバス旅行を予定しておりましたが、第95回韓国国体済州大会があり顧問の方々をはじめ、役員が参加したため、中止に致しましたことを、この場を借りてお詫び申し上げます。今年は3月13日には日帰りバスツアー、秋には海外旅行を予定しておりますので、たくさんの皆様にご参加してくださいことを心よりお待ち申し上げます。最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
— 会長 金夏子 —



李時香顧問濟州大学奨学金寄託

去る9月1日当協会 李 時香顧問は、濟州大学にて学生 15 名に各 200 万ウォンずつ総 3000 万ウォンの奨学金授与式が行われました。学生の中には李顧問のご出身地である濟州市翰林面出身者 3 名と母校中央高（旧 濟州商業高校）出身者 2 名が含まれています。

式には許 香珍総長をはじめ大学関係者、長男の李 相訓副会長、濟州国際自由都市開発センター金 漢昱理事長が参席しました。李顧問は“この奨学金が国家と地域社会発展に貢献できる人材育成の基盤となることを願う”と述べました。

李顧問はこれまで濟州大学に発展基金として総額 16 億ウォンを寄付されています。在日同胞社会では民団荒川支部団長、民団東京地方本部議長、団長を 2 期歴任され、民団組織強化と財政基盤の確立や韓日友好親善に力を入れました。当協会では第 18 代会長として、当時濟州開発協会であった当協会名称を在日本濟州道民協会に改称するなど当協会の発展に尽力され、濟州国際コンベンションセンター推進に献身的な役割を果たすなど濟州の発展にも寄与され、功績を称え体育勲章、濟州道文化賞を受賞し、日本赤十字金色有功章、2010 年濟州大学名誉経営博士号、2012 年国民勲章牡丹章を受章されています。



《李時香博士奨学証書授与式》



婦人会左濱子氏出身学校に寄付

婦人会左 濱子会員は 10 月 29 日第 95 回韓国国体・濟州大会在日同胞選手団応援の為、濟州を訪れた際、母校である濟州市翰林邑スウォン小学校へ 1,000 万ウォンを寄託されました。



同氏は“5 年生まで通っていて家庭の事情により 60 年前日本に渡った。当時育成会費を払えないほど貧しかった事を忘れられない”と“生活が困窮な中、勉学にいそしむ後輩たちのためこれからも支援を続ける”と約束されました。同校梁校長は“この奨学金は家計が困難な子供たちに夢に向けての足がかりとなる”

とまた“後輩たちも同氏の母校への愛情を受け継いで欲しいと願う”と話されました。

李昌益教授 国立済州大 人文大学長に就任

顧問 吳 賛 益



昨年 3 月済州総合大学 李 昌益教授は人文大学学長に推挙され就任されました。

同教授は 1992 年済州大学専任講師赴任、2001 年企画研究副室長、2003 年教授、2006 年言論出版センター長、2011 年在日済州人センター長等の要職を歴任され教鞭を執り、多くの人材を社会に輩出されています。

在日済州人センターは 2005 年 高 忠錫前済州大学総長の就任の公約の一環として始まり、5～6 年の準備過程を経て在日済州人社会との架け橋的役割を果たし、在日済州人の歴史を後世に語り継ぐ母国韓国に建立された、最初の地域同胞記念館であります。

同センターのある文化交流館は、総額 110 億余ウォンを投資して延床面積 4,796 m² (1,453 坪) の規模で地下 1 階、地上 3 階建のビルであります。1 階には在日済州人室と資料室を含めて、在日済州人休憩室、無料法律相談室、研究員室、事務室、済州大学歴史室があり、2 階には済州の歴史と文化が解かる 2 つの常設展示室、3 階は特別展示室と大学博物館事務所があります。

取り分け在日済州人室には在日済州道出身同胞の歴史と生活記録、実際に使用した日用品や道具類、ドキュメンタリー等在日同胞と済州島間の交流の歴史を一目見ただけで分かる様に成り立っています。

在日済州人センターは、2010 年 9 月に大学正式機関として承認され、2011 年 1 月初代センター長に李 昌益教授（日語日文学科）が就任されてから本格的に展示・研究資料の収集活動を始め、現在、遺物 2 千余点、図書 3 千 2 百余冊、写真 1 千 7 百余点、その他の資料 400 余点を収集しました。

同教授の積極的な努力無くしてセンターの出帆は成し得なかったであろうとその功績を称えます。



《執務室にて李昌益学長》



《2012 年 9 月センター開館記念植樹》

在京道民会役員合同懇親会に参加

2014年度合同懇親会が12月3日に、東五反田「香龍園」において東京慶尚南道道民会主催の下に開催され、当会からは高 隆博会長はじめ、朴 時男・高 哲明・李 相訓各副会長、康 用根組織部長、私の6名、婦人会から金 夏子会長・李 仁秀総務次長の2名、総勢8名で参加してまいりました。



師走の忙しく、寒さも厳しい日とあって、総参加者が29名と、少々寂しい会となってしまいましたが、参加者が皆、終始和やかに歓談しながら、焼肉コース料理に舌鼓を打っておりました。

当会がトップバッターとなって、各道民会参加者の紹介があり、次回は東京慶尚北道道民会の参集を約して散会となりました。

韓日関係の修復がなかなか進まない昨今、在京道民会の紐帯の益々の強化が必要と思われます。当会と致しましても他会との親睦を維持する為に、今後とも積極的に参加していきたいと考えておりますので、会員の皆様のご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。（副会長 呉 仁敦）

懇親忘年会開かれる



12月8日（月）午後6時半より上野パークサイドホテルにて「懇親忘年会」が開かれました。顧問では高 瑋鉉顧問をはじめ5名と、相談役では金 秀吉相談役をはじめ6名、高 隆博会長をはじめ執行部役員16名、全27名が参加致しました。今年一年の労をねぎらいながらの談笑で有意義な時間を共有でき感謝致します。顧問及び相談役達が築かれた当会への尽力に感謝し、また今後、在日を取り巻く環境は厳しい現状ではあるけれど、会長はじめ執行部一丸となり会を継続・発展するよう事業に取組むことを再認識致しました。（総務次長 梁 日勲）





済友会では 第135・136回ゴルフコンペ開催

第135回済友会ゴルフコンペが9月25日阿見ゴルフクラブにて5組19名の参加のもと行われました。見事優勝をされた鄭成男氏は“同学年の思いやりの無い連中とのプレーだったが、それに惑わされないように頑張った結果の優勝である”と一言述べられました。



👉 第135回参加者記念

優勝： 鄭 成男

準優勝： 金 男奎

三位： 高 隆博



また第 136 回済友会ゴルフコンペが同 12 月 2 日オールドオーチャードゴルフクラブにて同じく 5 組 19 名の参加のもと行われました。

今回は諸事情により参加組数が少ない中、民団新宿・荒川支部より初参加が 4 名ほどあり、何とかコンペらしく開催できました。また晴天ながら強風が吹きつける悪コンディションのなかでのプレーでしたが、池と緑のコントラストがとても綺麗でその風景を楽しみ、心が癒された気がしました。

— 会長 高 隆博 —

優勝： 辺 恵聖

準優勝： 李 修市

三位： 李 大浩



㊦ 第 136 回参加者記念



次回は3月26日千葉県山田ゴルフ倶楽部にて行いますので、皆様の奮ってのご参加をお待ちしています

～青年部だより～

皆さん、アンニョンハシムニカ。青年部長の李昌明と申します。

今期の青年部では既に大きなイベントを2つ実施しました。

まずは、9月20日に実施した水元公園でのBBQです。このBBQには18名の方が参加してくれました。お子様参加可能という青年部として初の試みもありましたが、お子様が2名参加してくれました。今後の青年部の活動に新しい展望が開けたと思います。



次に、12月20日に実施しましたクリスマス会です。当日は雨が降り気温も低く体調を崩された方のキャンセルも相次ぎ、12名での実施となりました。

当日は豪華景品を懸けてのダーツ大会を開催し、大いに盛り上がったのではと思います。

今期は4月に上野公園でのお花見を予定しております。お花見につきましてもBBQと同様に、小さいお子様を伴っての参加についても歓迎いたしますので、是非、多くの方に参加していただきたく思います。

今期の青年部では毎月1回、定例会および懇親会の実施を目標としております。メールやLINEなどで日程を調整し、より多くの方が参加できる日で実施しております。このような方法を用いる都合上、定例会へ参加をご希望する場合は、事前に末尾のアドレスへのご連絡をお願いします。

今期は何としてでも新規部員を獲得するとともに、新規部員と既存部員との融和を目標に、さらなる飛躍を遂げるべく努力していく所存でございます。青年部は、皆様のご協力、ご指導なくしては存在できません。今後も引き続き、これまで以上のご協力ならびにご指導を賜りたく、重ねてお願い申し上げます。



☆ 今後の主な予定 ☆

4月上旬 お花見

6月上旬 青年部総会

～ 新規部員大募集 ～

青年部では、新規部員を随時募集しております。

ご子息、ご息女、ご親戚を参加させてみたいという会員の皆様からのご連絡をお待ちしております。

＜お問い合わせ＞

青年部長 李 昌明

E-mail info@jeju-seinen.org

TEL 090-4054-4273

新規理事・会員のご紹介

当道民協会の運営行事にご賛同頂きました新規理事・会員の皆様です。

今後とも、会員相互の親睦、相互協調を深めて参りたいと思いますので、宜しくお願い申し上げます。これからも会員のご紹介並びにご入会をお待ち申し上げます。

- 新規理事：(新宿区) 洪 聖協
- 新規会員：(足立区) 玄 信一・玄 虎一、(葛飾区) 梁 広実
(大田区) 李 漢明、(千葉県 松戸市) 金 英一



冠 婚 葬 祭

- ※ 金 政夫会員が病氣療養中のところ 8 月 6 日に永眠されました。(享年 64 才)
- ※ 在日済州婦人会 康 景淑相談役が病氣療養中のところ 8 月 10 日永眠し、12 日文京区興安寺にて家族葬で営まれました。(享年 85 才)
- ※ 高 昌運顧問が病氣療養中のところ 8 月 15 日に永眠し、19 日家族葬で営まれました。(享年 89 才)

日帰り旅行へお誘い

日頃は当協会が推進する諸般事業に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、会員の皆様と過ごす『日帰り旅行』を企画致しました。

ご家族と共に楽しいひと時を過ごしませんか？ お誘い合わせのうえ、是非ご参加頂きますよう役員一同、心よりお待ちしております。

◇ 開催日：4 月 12 日 (日曜日)

◇ 日程・参加費など詳細については別紙をご参照ください。

